

## JAXAと若狭湾エネルギー研究センターとの 研究連携・協力に向けた覚書の更新について

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）と公益財団法人若狭湾エネルギー研究センター（エネ研）は、令和2年4月に3年間を期限とした「研究連携・協力に関する覚書」を締結し、共同研究によって宇宙機の耐放射線影響評価に取り組んできました。

このたび、覚書の期限を迎えたことから、さらに2年間期間を延長するため、下記のとおり覚書を更新しました。

### 記

#### 1 署名式

- (1) 日時 令和5年5月24日（水）  
(2) 会場 JAXA 筑波宇宙センター（茨城県つくば市）  
(3) 署名者 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構  
研究開発部長兼理事 佐野 久  
公益財団法人若狭湾エネルギー研究センター  
所長 野田 耕司

#### 2 覚書について

##### (1) 目的

宇宙放射線の部品・材料への影響評価を中心とした宇宙機の高度化・信頼性向上等に関する研究開発において、人材の育成と交流を活性化し、我が国の科学技術、産業技術の振興と研究の発展に寄与する。

##### (2) 連携・協力事項

- ①人材交流の強化と推進
- ②組織交流による科学技術情報の交換
- ③セミナー、ワークショップ等の共同開催
- ④共同研究の相互提案の推進
- ⑤その他、両者が合意する連携協力活動

##### (3) 期間

令和7年3月まで（2年間の延長）

#### (4) これまでの主な活動例

- ・ JAXA が行う宇宙機の部品・材料の研究開発のため、エネ研の加速器（で行う宇宙放射線を模擬した照射試験）による宇宙放射影響評価の高度化の共同研究（令和2年度以降、5つの共同研究を実施）
- ・ JAXA とエネ研の研究員が、共同研究の相互発表を行う「研究交流会」の開催（令和2年度以降、年1回開催）
- ・ 敦賀市内の小学校をエネ研に招き、JAXA とオンラインで繋いで行う特別授業（令和3年度以降、年1回開催）

今後はさらに、人材交流、セミナー、ワークショップ等での連携を進め、我が国の宇宙産業技術の振興と研究の発展に貢献してまいります。



#### <問い合わせ先>

公益財団法人若狭湾エネルギー研究センター

企画支援広報部 伊藤・渡辺

Tel : 0770-24-7273

E-mail : kikakushien@werc.or.jp